

星降る宙に想いを馳せて...

対象

小学生  
とその保護者

未就学児はご入場いただけません  
小学生のみでの参加はできません

イベント  
運営費

500  
円/人

チラシ代や会場利用料、  
受付サイト手数料などに  
あてさせていただきます

定員

100名

先着順

事前予約優先

2024

3月  
9日  
(土)

茨城から宇宙へ

# 挑戦すべき宇宙を 見上げてみよう

受付 17:45~

第一部 18:00~ **講演**

宇宙で期待される  
太陽のエネルギー

人工衛星のエネルギーをまかなう  
太陽光発電について、その原理から利用の  
実態、そして課題までを、研究開発に携わっていた  
立場からご紹介します。

超小型衛星の活躍と日本の宇宙開発

超小型衛星を含む多数の探査機により、日本の宇宙  
開発は着実に成果をあげています。挑戦によって解  
き明かされた宇宙の様子をのぞいてみましょう。

第二部 19:00~19:45

星空案内 & 天体観望会

宇宙を見上げ、人類の挑戦に想いをはせてみましょ  
う。見ごろを迎えている木星、すばる（プレアデス  
星団）や冬のダイヤモンドなどを観望します。

講師



白田 慶一郎氏

八郷町（現：石岡市）出身。東京大学大学院卒（環境学修士）。大手通信会社グループにて太陽光発電の研究開発に従事。現在は企画部門の管理職を務めるとともに、中小企業診断士として地方企業の経営支援にも携わる。

講師



羽村 太雅氏

手作り科学館 Exedra 館長

東京大学大学院で地球外生命を探る研究に従事した後、国立天文台で天文学の普及・教育に尽力。科学、特に天文・宇宙系の講座を多数開催。現在は江戸川大学・昭和薬科大学にて非常勤講師も務める。

お申込



<https://passmarket.yaho.co.jp/event/show/detail/02uucjtj9mi31.html>

会場

ふれあいセンターよこぼり 多目的室（茨城県那珂市）



雨天の場合は、天体観望会に替えて、国立天文台の開発した天文シミュレーションソフトを使って最新の天文学で明らかになった宇宙の姿を紹介する講演を実施します。



<http://kikuchiseiki.com/>

<https://www.facebook.com/kikuchiseiki>

[official@kikuchiseiki.com](mailto:official@kikuchiseiki.com)

029-295-8511

主催 菊池精機

後援 那珂市教育委員会

(予定) 東海村教育委員会

日立市教育委員会

ひたちなか市教育委員会